

- 製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2015年8月現在のものです。

PC ソフトウェアパッケージ 機能拡張ソフトウェア

WV-ASM200

**WV-ASE201, WV-ASE202
WV-ASE203, WV-ASE205
WV-ASE231**

**WV-ASE201W, WV-ASE202W
WV-ASE203W, WV-ASE205W
WV-ASE231W**

■概要

PC ソフトウェアパッケージ WV-ASM200 シリーズ (以下、本ソフトウェア) は LAN (Local Area Network : 以下、ネットワーク) に接続された、複数台 (各機器の登録数については「仕様」をお読みください。) のパナソニック製ネットワークディスクレコーダー、デジタルディスクレコーダー (以下、レコーダー) および、ネットワークビデオエンコーダー (以下、エンコーダー)、ネットワークカメラ (以下、カメラ)、ネットワークマイク (以下マイク) を統合管理し、Microsoft® Windows® 上で動作するソフトウェアです。

対応機器については、本ソフトウェアに付属の CD-ROM 内にある「WV-ASM200 取扱説明書 設定編」の「対応機器一覧」をお読みください。

本ソフトウェアを使用して、カメラ画像を遠隔のパーソナルコンピューター (以下、PC) のモニターに表示したり、レコーダーに録画されている画像を PC から操作し、PC のモニターで再生したり、PC のハードディスクにダウンロードできます。

※本ソフトウェアは、次の3種類のソフトウェアで構成されます。

設定ソフトウェア : 運用ソフトウェアを使用するための設定および設定データの管理を行います。

運用ソフトウェア : ライブ画像の表示、レコーダーに録画されている画像のダウンロードや再生操作、検索、およびカメラ操作を行います。
また、レコーダーの各種ログの表示機能があります。

サービスソフトウェア : 独自アラーム通知の受信、操作ログの自動削除、レコーダーからの録画情報取得を行います。PC 起動時に起動し、常駐プログラムとして動作します。

WV-ASE201/202/203/205/231 と WV-ASE201W/202W/203W/205W/231W は同一のもので (本文では、

WV-ASE201/202/203/205/231 と表記しています)。

DG-ASM200 と WV-ASM200 は、本書に記載の仕様は同一ですが、ソフトウェアバージョンが異なります。また、DG-ASM200 に WV-ASE201/202/203/205/231 をライセンス追加することはできません。WV-ASM200 に DG-ASE201/202/203 をそのままの解除キーでライセンス追加することができます。

DG-ASM200 を Ver.2.00 以上にバージョンアップすると、WV-ASE201/202/203/205/231 をライセンス追加することができます。

※Microsoft、Windows、Windows Vista®、Internet Explorer®、DirectX®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Intel®、Pentium、Intel® Core™は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。

※その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ システム概要

モニター構成：1～3画面

・接続可能機器（弊社製のみ）

機器	対応伝送方式
ネットワークカメラ CD-ROM内にあるReadmeをお読みください。	M-JPEG ユニキャスト MPEG-4 ユニキャスト
エンコーダー DG-NT304, DG-NT314, DG-GXE500, WV-GXE500, DG-GXE100, WV-GXE100	MPEG-4 マルチキャスト H.264 ユニキャスト
ネットワークディスクレコーダー※1 DG-ND300A, WJ-ND300, DG-ND200, DG-ND400, WJ-ND400K, DG-ND400K, DG-NV200 シリーズ, WJ-NV250 シリーズ, WJ-NV300 シリーズ	H.264 マルチキャスト
デジタルディスクレコーダー WJ-HD350, WJ-HD309	WJ-HD300 独自方式
デジタルディスクレコーダー WJ-HD616, WJ-HD616K, WJ-HD716, WJ-HD716K	H.264

※1：AXIS 社製カメラ、PCC 社製カメラは、レコーダー経由で配信された映像のみの表示となります。

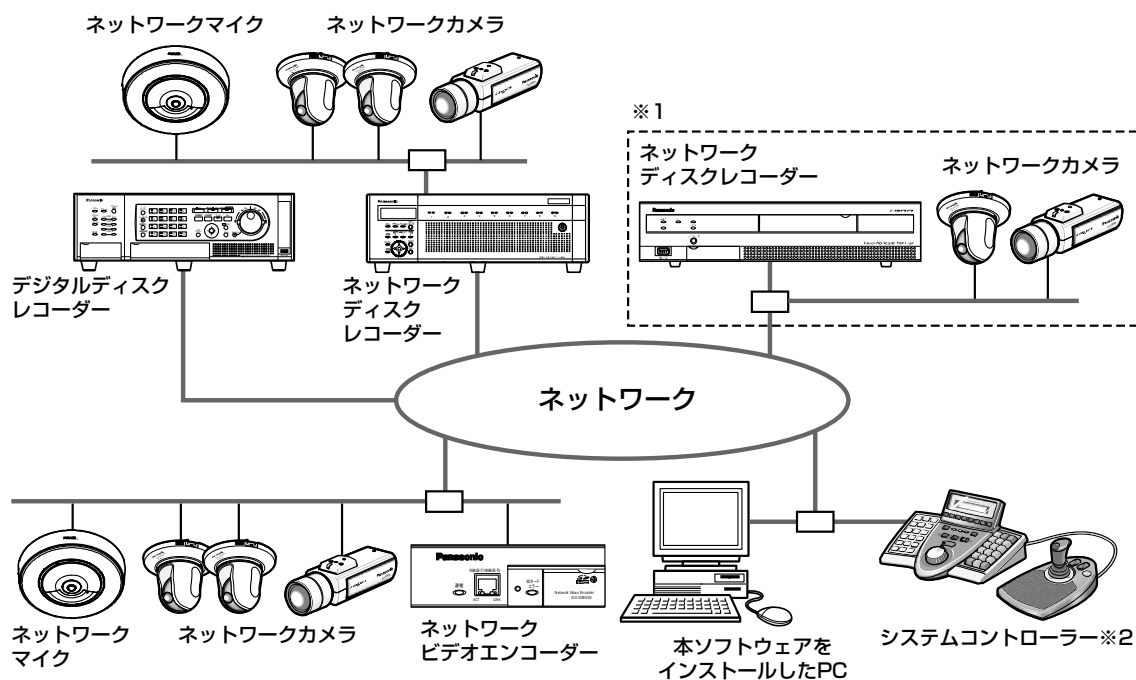
・描画性能

伝送方式	システム上限値（PC 1台あたり）
M-JPEG	VGA：160 ips
MPEG-4	VGA：ビットレート 32 Mbps※2
H.264	ビットレート 30 Mbps※3
WJ-HD300 独自方式	15 ips

※2：カメラ一台あたりのビットレート設定は、最大 2 Mbps としてください。

※3：カメラ一台あたりのビットレート設定は、最大 14 Mbps としてください。

■ システム構成図



※1：点線で囲まれた構成にすると、レコーダーに接続されているカメラの画像を、レコーダーを経由せずに直接見ることが出来ます。その場合、以下の項目を確認・設定してください。

- レコーダーにカメラを登録する。
- レコーダーは1ポートで運用する。

※2：システムコントローラーは別途購入する必要があります。

■運用

機能拡張ソフトウェア（別売り）のライセンスを追加登録すると以下の機能が追加されます。

WV-ASE201（別売り）

- ライブモニター
- マップモニター
- システムコントローラ（DG-CU950）からの各種制御

WV-ASE202（別売り）

- ライブモニターの25/36/49/64分割が可能となります。（ただし再生は16画まで）
- ライブモニターの25/36/49/64画グループが追加されます。（ただしシーケンスは16画まで）

WV-ASE201にさらにWV-ASE202を追加すると以下の機能が追加されます。

- ライブモニターを4台まで使用可能となります。（トータル68画面）

WV-ASE203（別売り）

- レコーダー、エンコーダー、カメラ、マイクの最大登録件数をそれぞれ100台、64台、256台、256台の単位で拡張できます。

WV-ASE205（別売り）

- 悪天候（降雪、降雨など）、照度不足、逆光等の視認性阻害要因をデジタル画像処理で抑制し、見やすい映像を生成することができます。

WV-ASE231（別売り）

- 顔検索サーバー（WV-ASF900 別売り）と接続することが可能となり、顔検索モニター（顔検索に関する操作を行う画面）が表示可能となります。本画面を使用して、リアルタイムアラーム表示、顔・アラーム検索、年齢・性別統計表示を行うことができます。

●運用ソフトウェア

情報表示機能

ステータス表示	接続機器の名称及びステータス情報を表示します。
---------	-------------------------

カメラ選択機能

ツリーからの映像選択	カメラ一覧ツリーから任意のカメラを選択し、ライブ映像を表示します。
グループ選択	グループリストから任意のグループを選択し、ライブ映像を1/4/9/16画で表示します。

シーケンス機能

シーケンスライブ映像表	あらかじめ登録した任意のカメラ映像を1/4/9/16画面で繰り返し表示します。
-------------	---

カメラ制御

選択中カメラの制御	選択されているカメラの制御を行います。カメラ制御は単純後取優先となります。
制御項目	ズーム（ワイド）、ズーム（テレ）、フォーカス（遠）、フォーカス（近）、フォーカス（オート）、自動モード操作、パン・チルト操作、明るさ（-）、明るさ（+）、明るさ（標準）、プリセット動作、プリセット登録、AUX制御

レコーダー制御

再生映像表示	任意の録画映像の再生制御を行います。再生は、操作モニターで行います。
録画イベント検索	録画イベント、日時、カメラによる録画データの検索を行います。検索キーは、①レコーダー&カメラ、②グループ、③マップの3種類です。
レコーダー制御	映像を表示しているレコーダーの制御を行います。
制御項目	再生、逆再生、高速再生、高速逆再生、スキップ、逆スキップ、停止、一時停止、コマ送り、逆コマ送り、ジャンプ、逆ジャンプ、録画開始・停止、テキスト
ダウンロード	レコーダーの録画映像をPCへダウンロードします。

音声

受話	カメラの音声をPCに出力します。（PCで聞く）
送話	PCから音声をカメラに出力します。（PCから話す）

アラーム連動（レコーダーに入力されたアラーム発報時のシステム連動＝独自アラームを使用）

ブザー鳴動	アラーム発生時にブザー（音声ファイル）を鳴動します。
ポップアップ表示	アラーム発生時に、アラームメッセージをポップアップ表示します。
アラーム映像表示	アラーム発生時に該当するカメラのライブ映像をライブモニターに表示します。
マップへのアラーム表示	マップ上の該当カメラのアイコンを赤色に点滅表示します。
アラームログ管理	受信したアラームをアラームログに残します。
アラームログ連携再生	アラームログのクリック操作で、プレ再生を行います。

障害連動（レコーダーからの独自アラームを使用）

ブザー鳴動	障害発生時にブザー（音声ファイル）を鳴動します。
ポップアップ表示	障害発生時に、障害メッセージをポップアップ表示します。
マップへの障害表示	マップ上の該当カメラのアイコンを障害表示に変更します。
障害ログ管理	受信した障害情報をアラームログに残します。

静止画保存

静止画保存	1画の場合、表示しているライブ／再生映像をJPEG画像として保存します。
-------	--------------------------------------

印刷

印刷	1画の場合、表示しているライブ／再生映像を印刷します。
----	-----------------------------

コントローラー

コントローラー対応	DG-CU950を使用して、カメラ制御および再生制御を行います。カメラ番号、グループ番号、シーケンス番号を設定しておくと、DG-CU950からカメラ選択、グループ選択、シーケンス選択ができます。
制御項目	アラームリセット、シーケンス、シーケンス停止、最新画像、AUX制御、再生制御、録画、カメラ制御、プリセット制御／登録カメラ選択、グループ選択、シーケンス選択

マルチモニター表示

マルチモニター	操作モニター、ライブモニター、マップモニターを使用し、最大3台のディスプレイ構成にすることができます。
---------	---

マップモニター

マップからの映像選択	マップ上の任意のカメラアイコンを選択し、ライブ映像を表示します。
------------	----------------------------------

●設定ソフトウェア

ユーザー管理

ユーザー認証	本ソフトウェア起動時にID・パスワードによるユーザー認証を行います。起動中にログアウト（ユーザー切替）ができます。
表示可能カメラ	ユーザーごとにカメラを見る権限を設定できます。権限のないカメラは画面上に表示されません。
操作ログ管理	ユーザーの操作をログとして管理します。
パスワード期限	パスワードに有効期限を設定できます。期限切れユーザーに対しては、ログイン時にメッセージ通知を行い、パスワード変更を促します。
レベル設定	ユーザーごとにレベルを設定して、操作を制限できます。

レコーダーログ

レコーダーログ取得	レコーダーからログを取得し、表示／保存できます。 ログの種類：障害ログ、アクセスログ、イベントログ、ネットワークログ
-----------	---

■仕様

レコーダー登録数	最大 100 台
エンコーダー登録数	最大 64 台
カメラ登録数	最大 256 台
マイク登録数	最大 256 台
ユーザー登録数	最大 32 名
ユーザーレベル数	5 レベル
グループ登録数	最大 400 グループ
シーケンス登録数	最大 10 件 (シーケンス 1 件につき最大 64 ステップ登録可能)
マップ登録数	最大 100 枚 (マップ 1 枚につき最大 64 台のカメラ、最大 20 枚のマップが配置可能。登録可能なファイルサイズは 10 MB 未満。登録可能なファイルの種類は JPEG、BMP)
アラームログ登録件数 (表示件数)	最大 30000 件 (最大 1000 件)
機器障害ログ登録件数 (表示件数)	最大 1000 件 (最大 1000 件)
ネットワーク障害ログ登録件数 (表示件数)	最大 1000 件 (最大 1000 件)
システムログ登録件数 (表示件数)	最大 1000 件 (最大 1000 件)
操作ログ登録件数 (表示件数)	最大 100000 件 (最大 1000 件)
検索件数	最大 1000 件 (VMD 検索は最大 200 件)

※1: 台のレコーダーに接続可能なPCの台数は、接続機器の種類やライブモニターを使用する/使用しないによって異なります。

- 1 台のレコーダーに接続可能な PC の台数は、接続機器の種類によって異なります。

機器	ライブモニター 使用する	ライブモニター 使用しない
DG-ND300A, WJ-ND300	4 台	6 台
DG-ND200	2 台	4 台
WJ-HD350, HD309*3	2 台*1	3 台*2
DG-ND400, DG-ND400K, WJ-ND400K	8 台	16 台
DG-NV200 シリーズ	1 台	1 台
WJ-NV250 シリーズ	1 台	1 台
WJ-NV300 シリーズ	4 台	8 台
WJ- HD616, WJ-HD616K, WJ-HD716, WJ-HD716K	4 台	8 台

※1: 16画または9画表示を行う場合は接続可能なPCの台数は1台になります。

※2: 16画表示を行う場合は接続可能なPCの台数は2台になります。

※3: 次の条件でレコーダーとの接続が切れ、黒画が表示される場合があります。

- イベント録画+シーケンス運用の場合
- 1 台あたりのHD300に対する全体ライブレートが15 ips以上の場合

- ウェブブラウザによるアクセスやFTP 接続によりユーザー数が超過すると、レコーダーとの接続が切れ、黒画が表示される場合があります。
- 機能拡張ソフトウェア (WV-ASE203 (別売り)) のライセンスを追加することにより、レコーダー、エンコーダー、カメラ、マイクの最大登録件数をそれぞれ 100 台、64 台、256 台、256 台の単位で拡張できます
なお、本ライセンスは最大 4 つまで登録することが可能です。

